

三重県内の道路交通量の推移（令和5年3月）

令和5年3月の主な県管理道路の交通量推移についてお知らせします。

○前月との比較

県内10地点のうち、
9地点で増加しました。最も増加したのは桑名でした。

○前年との比較

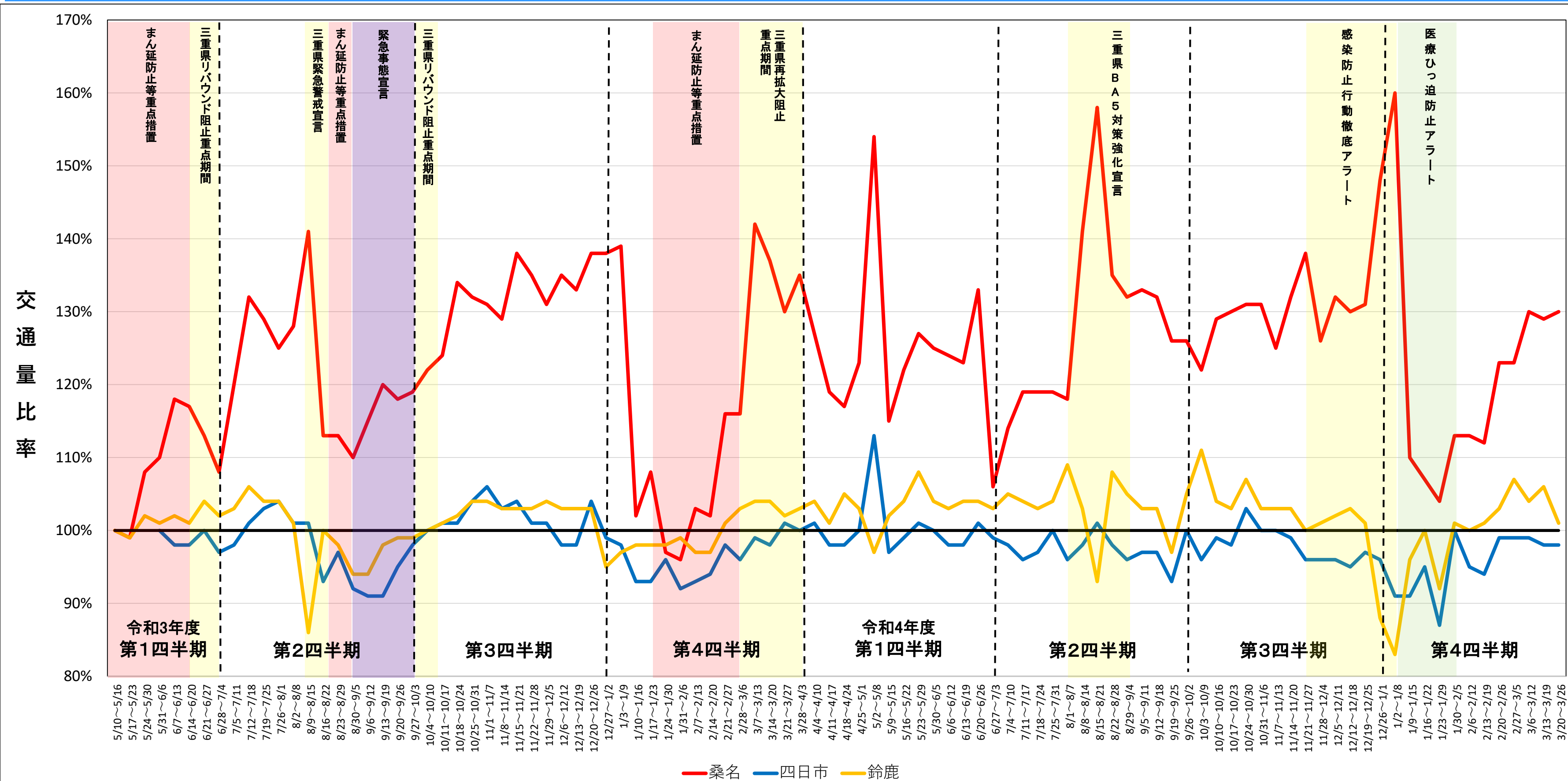
県内10地点のうち、
6地点で増加しました。最も増加したのは志摩でした。
2地点で減少しました。減少したのは桑名・熊野でした。

<県管理道路> 全車種・全日

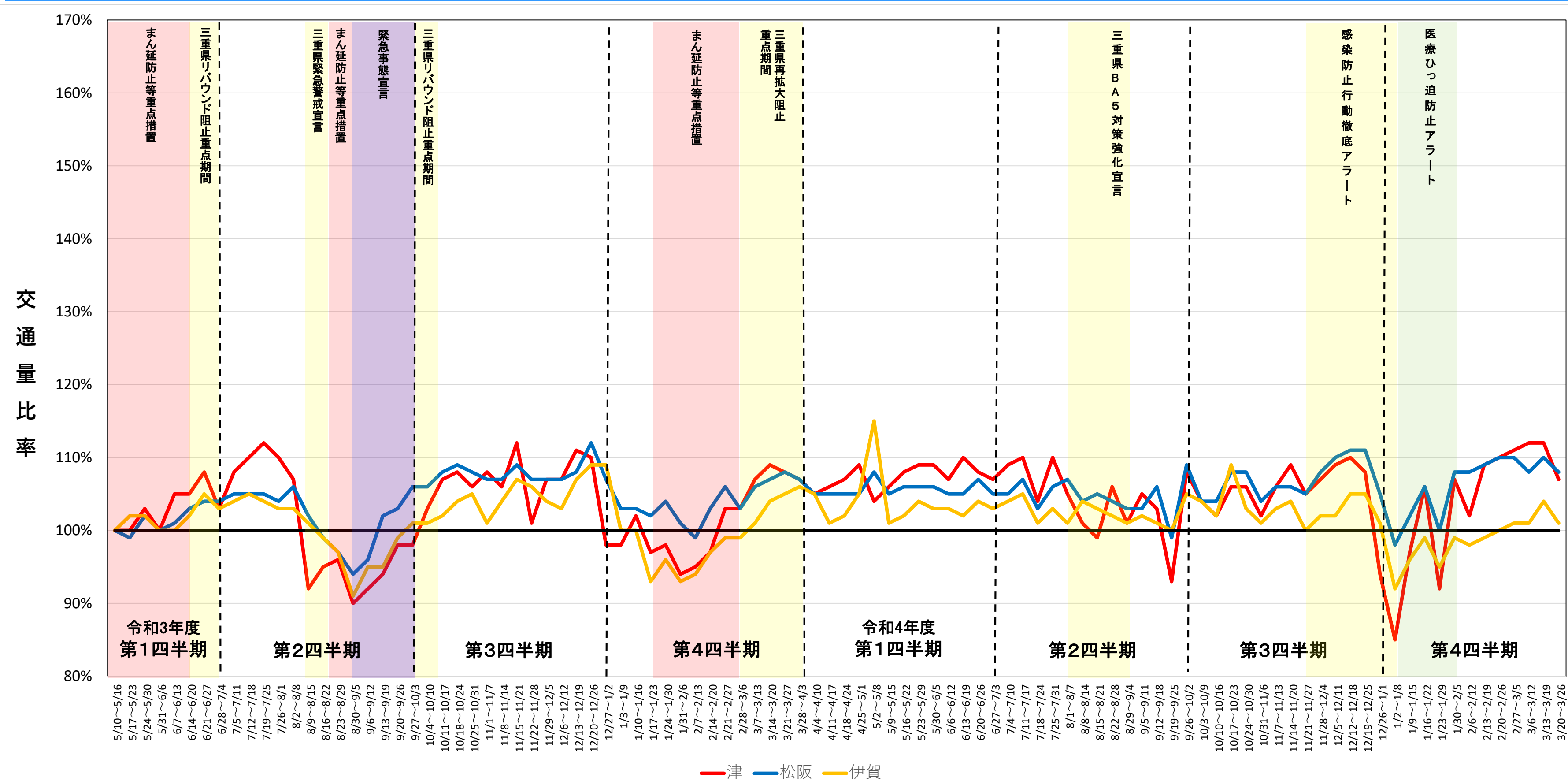
地域		設置箇所特性	前月比 (対 R5.2)	前年比 (対 R4.3)
北勢	桑名	観光地周辺	+13%	-2%
	四日市	観光地周辺	+2%	±0%
	鈴鹿	観光地周辺	+4%	+2%
中勢	津	IC周辺	+4%	+5%
	松阪	IC周辺	±0%	+3%
伊勢志摩	伊勢	観光地周辺	+9%	+6%
	志摩	観光地周辺	+3%	+10%
伊賀	伊賀	観光地周辺	+4%	±0%
東紀州	尾鷲	IC周辺	+3%	+1%
	熊野	広域防災拠点付近	+3%	-2%

※各月の平均に対する増減としています。

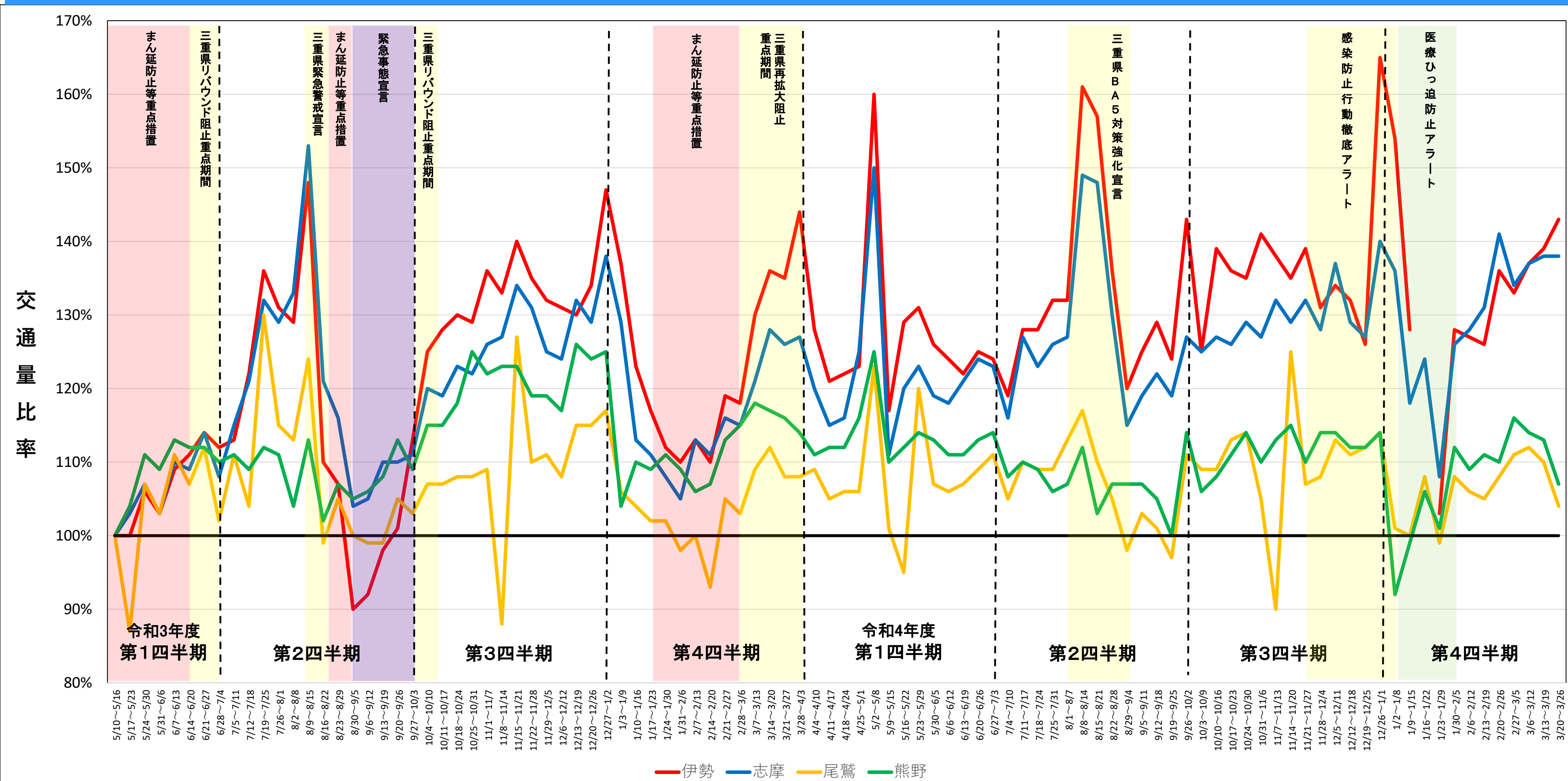
なお、交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています。



※令和3年5月10日(月)~5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示



※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示



※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示
 ※熊野尾鷲道路(Ⅱ期)の開通前の尾鷲の交通量を補正しています ※令和5年1月16日～令和5年1月22の伊勢は欠測